

報 廣

きたろうら

第67号
発行所 北浦村役場
北浦村大字山田
発行人
北浦村長 高柳庄次郎

本村の人口
男 5,855
女 6,299
計 12,154
世帯数 2,232

議会レポート

昭和三十九年第一回臨時村会

給与改訂、追加予算、教育委員等七件原案可決する。
○追加予算額四百六十八万二千二百円也
○教育委員 森 崎 正
昭和三十九年第一回臨時村会が一月十九日開かれ、一般職の給与改訂を国家公務員に準じて六・七％増額案原案より可決されました。一般職の給与改訂に伴って特別職の報酬についても他町村の報酬と見合うよう又修正の物価、経済状況を考慮してそれぞれ増額案が可決されました。

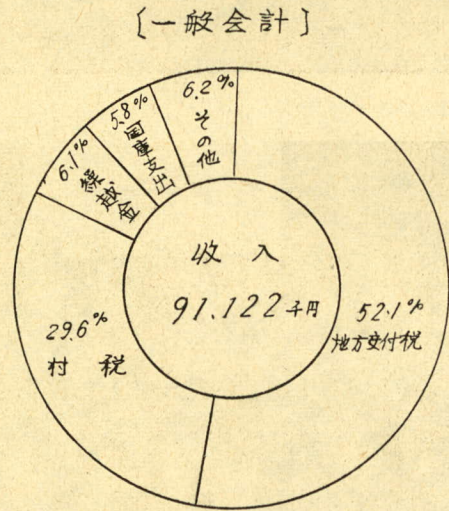
第二回臨時議会開催

土木用タンク車購入契約原案可決

○購入金額百九十八万二千余円
二月十四日臨時議会に於いて土木用タンク車を百九十八万二千五百円（保険料を含むため端数となる）で水戸市鉄砲町、茨城いすゞ自動車株式会社と契約すること

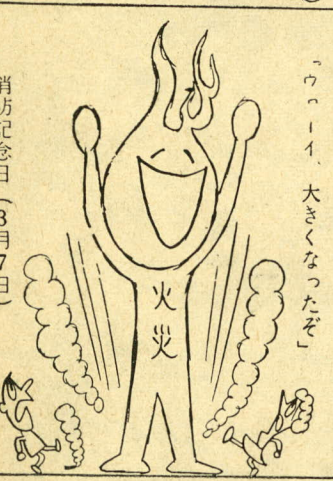
村財政事情書の公表

村はこの昭和三十八年十二月三十一日までの村の財政事情を公表しました。
これによると、一般会計の収入総額は九一、二二二万四千円、支出総額は六六、〇六五万四千円、支出の差引一五、〇五七万四千円を保有する剰余金計であります。



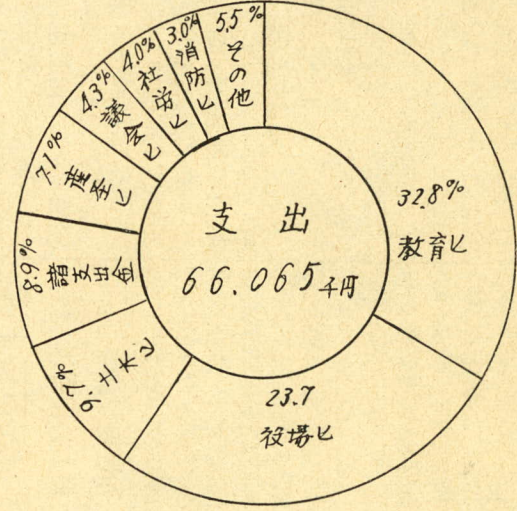
村は、この昭和三十八年十二月三十一日までの村の財政事情を公表しました。これによると、一般会計の収入総額は九一、二二二万四千円、支出総額は六六、〇六五万四千円、支出の差引一五、〇五七万四千円を保有する剰余金計であります。また特別会計では、国民健康保険の収入総額は一八、九一七千円、支出総額は一四、四四七千円となり、その差引四、四七〇千円を堅持する剰余金計であります。このように、一般、特別とも両会計の事情は極めて健全に執行されて年度初めに計画された諸事業や行政が順調に進んでいることがわかります。

ねらわれている不注意



消防記念日（3月7日）

使途は学校建築のためです。
この財政事情の公表は、条例の定めるところにより毎年六月と十一月に行つておこなつてゐるものと見なす。



農地相談室

【問】父が老齢になったので、同居して農業をしている住宅地、家屋、農地及び山林の一部を贈与しました。家屋は古くなく、改築を考えた後、登記を済ませようと思つていますが、この場合贈与税が課税されますか。
【答】同一世帯内の農地の贈与であっても、農地の所有権の移転については、農地法二条の規定による知事の許可が必要であります。なお、同一人から三年以内に贈与された財産の贈与を受けた場合、その贈与を受けた財産の価額を算入して、その年の納付すべき贈与税額とすることになります。

★大野村に職業訓練所開設

訓練所は、年令を問わず誰でも入所でき短期間で就職に必要な技術技能を無料で教えてくれます。この訓練所では、特に、中高年者の方を歓迎しています。一、募集職種及定員
イ、配管工 三〇人（訓練期間、一ヶ月）
ロ、ブロック建築工 三〇人（訓練期間、六ヶ月）
二、願書受付
昭和三十九年三月一日より三月三十一日まで
三、応募手続
役場又は職業安定所に入所願書がありますから、直接

安くつけられる

多数共同電話

電話はもはや家庭の必需品です。電報公社では限られた資金の中で、電話の普及をはかるため、一、やすく二、しかも普通の電話と変わらない電話を架設することになりました。
この電話は多数共同と申します。従来の共同電話とちがひ、一回線を共用していても番号は他の方に全然わかりません。しかも有線放送とちがひ、何時でも、どこでも、話ができます。料金は極めてやすく、特に架設する場合局から近いところはこの電話をおすすめします。
お申込は部落単位で、ご相談のうえ、まとめてお申込み下さい。

みそについての知識

みそは、日本人の食生活に欠かせないものである。ある有名な夫婦が離婚したとき、その理由の一つに、おいしいみそを食べられなくなつたことがあげられていた。このように表現されるほど日常生活の中に取り入れられてゐるみそは、千数百年も前に中国から伝わつてきた。それが一般家庭でも使われるようになったのは、平安朝ごろからといわれる。原料の面から分けると、大豆に米こうじを加えて作る米みそと、大豆のみで作る豆みそとに分れる。大豆みそは、大豆のたんぱく質が豊富で、栄養価が高い。また、大豆のままと消化されにくいのが、みそになるとやわらかくなり、消化吸収もよくなる。米こうじをたくさん入れたために、白くなったものは、米を食べることになるので、食べすぎるとよくない。また、塩がききすぎると、高血圧症の人にはよくない。

教育振興大会で受賞

去る一月十一日堀田中学校で行方郡教育振興大会が実施され、県上長年勤続者、及び教育功労者の表彰があり、本村より三十年勤続として北浦中の宮内忍教諭が、また功労者として、前村長、真家要之氏、現助役、勢司治雄氏、現PTA会長、柳澤隆氏が受賞した。



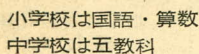
北浦歌壇

短歌
冬方に春が来るかとまつ際に
寄つて来られて暖かさが
春の気はまなふものと近づけ
ど西風じゃまよ寄るに寄られん
春の足払いのけるか風の神
人の声まで痛めつけるや
（小貴） 不沢沢水
短歌
それほどに春と見えねと谷川の
乾くひまなき 水車かな
初春と思ふ高嶺の夕霞
麓の町に淡い霞灯
俳句
また替り梅に添ひ寝の酒のびん
児を抱いて梅の月夜を行つたり
来たり
俳語
花は一輪車は 輪
國に五輪の華がさく
愛嬌ふりまき鬼より強い
サラリー女房の福は内
（内宿） 河野外浦
短歌俳句募集
○兼載、俳句、俳語とも
「きたろうら」又は当季
○用紙 官製はがき
○切 三月十日まで
○宛先 北浦村役場広報係

新しく選挙権を得て成人となられた二七六名の成人式が一月十五日午前
十時より北浦中学校の大講堂において挙行された。

式が終了後に、北浦中学校生徒による鼓笛音楽の演奏と北浦吟道会員
による剣舞の教々等の特別演技があり盛会のうちに午後三時に終了した。

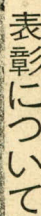
この喜びは何ものにもたとえがたく記念すべき大きな喜びであると同時に
成人になられた皆さんの御活躍に寄せられる村民の期待も又大きいもの
がありました。



昭和三十年度の全国小・中学学習指導の改善に役立てる資料とする。

◇教科
小学校Ⅰ国語、算数（国語の部にうラジオ放送による調査を行う予定）
中学校Ⅰ国語、社会、数学、科、英語

◇対象
小学校Ⅰ第五学年と第六学年
中学校Ⅰ第二学年と第三学年



本紙前月号で発表いたしました通り、掛金納入組合の設置も、二一
希望の場合は御申出あり次第職員
が出伺いたします。

XXXXXX

り現在理想の九〇%を超すことになりまして、それで何れも内容充
実立派に成長しつつあることは洵
は心強い限り組合運営上喜びに堪
えない次第であります。

そこで完結組合に対しては優良組
同氏は昭和二三年当組合合併決定
以来所望し副組合長として活躍さ
るその功績は周知の事実であり、
洵に衰微の至りであります。

合として例年五月定期総代会の牌
上で表彰して参りましたが、共済
組合の過年度未収金も年々減少の
一途をたどり納入組合の半数以上
は完納の実を挙げており残り半数
の中でもあと一息という処が多数
あるので、かかる組合はほゞ際足
非完納して表彰の榮を蒔われるよ
う希望いたします。未納整理の方
法等について共済組合とご相談等
よう御協力願います。

それだ組合に於てはその後任補充
のため二月十五日役員會を開き協
議の結果定款の各項に基づき理事
の互選に依り南高岡栗友政義氏を
選出同氏が即日就任されました。

掛金納入のお知らせ

今月は妻と建物の掛金が出ます。
三十、三十一日と地区公民館へ出
張します、どなたも期日に遅れぬ
よう御協力願います。

標語募集

ことし十月にはいよいよオリンピックが東京で開催される。これは、日本国民と諸国民との間の理解を深める絶好の機会なので、この際、国際理解運動を盛りあげるため、次の要領で標語を募集する

標語の内容

- ① オリンピックは国際理解推進のよい機会であること。
 - ② 国際理解のためには、自国の理解がたいせつであること、
 - ③ 外国人と友好的に接し、また相互に尊重しあう精神が国際理解の根本であること
 - ④ 世界各国の国旗や国歌は、尊重されなければならないことを強調したものの
- 字数 一千五百字以内
- 用紙 官製ハガキを使い、一枚

米作日本一競
作審査おわる

朝日新聞社主催の米作日本一競争の最終審査がこのほど行なわれ、本村次木の婿 正さんが見事県一位に入賞しました表彰式は去る八月八日、県庁で開かれ、知事賞、県議会議長賞、朝日新聞社賞を受賞されました。

昭和二十八年度小学校、中学校に於て行なわれました。その結果の健康優良児童生徒の審査は去る次の十六名が健康優良児童、生徒二百四日午前九時より北浦中学校ときまりました。

[illegible]

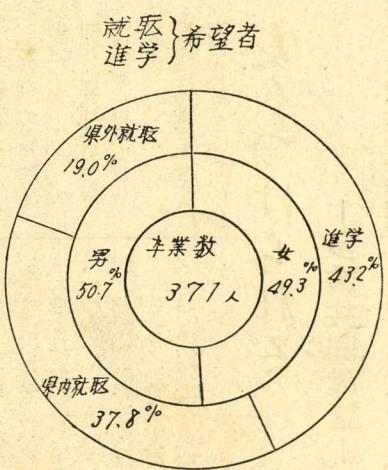
以上十六名の最優秀の者の四より表彰された。

山野利則、高柳博子、中村孝
高柳伸子

今春に本校の中学校を卒業する者は三七一人でありますが、進学就職別希望を見ると別表の結果が四三・二％になっている。

進学希望者は、鉢田一校へ四三人、鉢田二校へ四七人、麻生校へ四〇人、王造校へ二三人、潮来校へ三人、鹿島校一人、麻生分校へ四人となっており、卒業生全体の四三・二％になっている。

また就職希望者は東内希望、県外希望を合せて二一人に及びております。



納税者の皆さん、日頃、私どもの仕事についてご協力をいただいております、この紙面をお借りして、厚くお礼申し上げます。

ところで、すでにご承知のとおり、三月十六日から、三月十六日までは昭和三十八年分所得の確定申告と第二期分の納税をすませていただく期間です。

そこで、今年もまた、皆さんのご便宜をはかるため、国、県、村が一体となって納税相談にあたることをしました。

ついでには、すでにご案内申し上げ

◇春は玉子の出回りの期。玉子は栄養食品の横綱格で、ビタミンA、B、ミネラル、蛋白質などたくさん含んでいる上に、子供たちの好物でもあり、料理の心づかい一つでいろいろのごちそうが出来ます。どなたにでもできるオムレツの作り方を紹介しましょう。

◎オムレツ（二人前）

玉子二個
ハム二枚（みじん切り）
バター大さじ二杯
塩、こしょう、パセリ少々
おろし玉ねぎ小さじ二杯
ボールに玉子を割り、おろした玉ねぎと塩、こしょうを加え、静かに混ぜながらみじん切りののりをなめらかにしてから火にかけてバター大さじ一杯半を敷くような心持ちで熱します。玉子を入れるときには、フライパンを火からずらして流し込み、たいらにならします。

さて、火にかけたらフオークまたは万能ヘラなどですばやくかき混ぜます。こげ目がつかなないようににして全体が半熟くらいまでになったら、少し底を固まらせて火から下ろし、折りたたんで形をととのえます。前もつてあたたためておいた皿に裏返しにのせ、かわいたふきんでさらに形を直して、大さじ半杯分の残りバターを表皿にぬってつやを出します。